

キャッチコピー及びロゴマーク制作業務委託公募型プロポーザル実施要領

1 目的

本業務は、本市の魅力を市内外に効果的に PR するためのキャッチコピー及びロゴマークの制作業務を委託するものである。業務の実施に当たっては、専門性、企画力、実績等を必要とすることから、公募型プロポーザル方式において広く提案を募るとともに、本市にとって最も優れている事業者を選定するものである。

2 業務の概要

(1) 業務名称

キャッチコピー及びロゴマーク制作業務委託

(2) 業務内容

別紙「キャッチコピー及びロゴマーク制作業務委託企画提案仕様書」のとおり

(3) 履行期間

契約締結日の翌日から令和 7 年 2 月 28 日まで

(4) 提案上限金額

4, 997, 300 円（消費税及び地方消費税の額を含む）を上限とする。

3 参加資格要件

(1) 以下に該当する者は本プロポーザルに参加することができない。

ア 八千代市競争入札参加資格者名簿（以下「名簿」という。）に登録されている者にあつては、八千代市競争入札参加資格者指名停止措置要領の規定による指名停止の措置を受けている者及び八千代市建設工事等暴力団排除措置要領の規定による指名除外の措置を受けている者

イ 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当する者及び同条第 2 項の規定により入札に参加させないこととされている者

ウ 手形交換所による取引停止処分を受けた日から 2 年間を経過しない者又は当該建設工事の入札日前 6 か月以内に手形若しくは小切手の不渡りがあった者

エ 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの更正手続開始決定がされていない者（国の一般競争入札参加資格再審査の認定を受けていない者を含む。）

オ 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）の適用を申請した者で、同法に基づく裁判所からの再生手続開始決定がされていない者（国の一般競争入札参加資格再審査の認定を受けていない者を含む。）

カ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準じるものとして、国の調達事案に関し国が行う工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者

キ 法人税並びに消費税及び地方消費税を滞納している者

4 公告から契約締結までのスケジュール

- | | |
|---------------------|-----------|
| (1) 公告 | 令和6年7月22日 |
| (2) 質問書の提出期限 | 令和6年7月30日 |
| (3) 質問書の回答期限 | 令和6年8月2日 |
| (4) 参加申込書の提出期限 | 令和6年8月14日 |
| (5) 企画提案書等の提出期限 | 令和6年9月3日 |
| (6) プレゼンテーション・ヒアリング | 令和6年9月12日 |
| (7) 審査結果通知 | 令和6年9月19日 |
| (8) 契約締結 | 令和6年10月上旬 |

※日程については、本市の都合により変更となる場合がある。

5 実施要領及び企画提案仕様書に対する質問

(1) 質問方法

質問書（様式1）に質問事項を記入の上、事務局宛（八千代市企画部シティプロモーション課）に電子メールにて提出し、電子メール送信後、必ず事務局に電話にて到着を確認すること。なお、郵便、持参、口頭、電話等による質問及び評価等に影響を及ぼすおそれがある質問（参加業者数、参加業者名、選定委員等）は受け付けない。

(2) 質問書受付期限

令和6年7月30日（火）午後5時まで

(3) 回答方法

令和6年8月2日（金）までに市ホームページにて公表するものとし、口頭、電話等による個別対応は行わない。なお、質問がなかった場合は、その旨を公表する。

(4) その他

ア 質問は各者1回限りとする。

イ 質問に対する再質問は、原則として受け付けない。

6 参加申込書の提出

(1) 提出書類

ア 名簿登録がある者

(ア) 参加申込書（様式2） 1部

(イ) 事業者概要（様式3） 1部

イ 名簿登録がない者

(ア) 参加申込書（様式2） 1部

(イ) 事業者概要（様式3） 1部

(ウ) 各地方方法務局が発行する履歴事項全部証明書

(エ) 財務諸表（直近3年分）

(オ) 法人税並びに消費税及び地方消費税の納税証明書（「その３の３」）

※新型コロナウイルス感染症等の影響により、一時的に納税が困難となり、猶予制度の適用を受けた場合は、納税証明書の代わりに、「納税の猶予許可通知書」の写し又は「納税証明書（その１）」を提出する。

(カ) 参加申込書提出時点で国又は地方公共団体から指名停止等を受けていない旨の誓約書（任意様式）

(2) 提出場所及び提出方法

上記提出書類を、事務局（八千代市企画部シティプロモーション課）へ持参すること（郵送不可）。

(3) 提出期限

令和６年８月１４日（水）午後５時まで

(4) 書類作成上の留意事項

各様式の記載内容及び記載方法等については、様式に記載されている指示に従うこと。

(5) 参加申込に関する注意事項

次のいずれかに該当した者は、その者を失格とする。

ア 提出書類に虚偽の記載があった場合

イ 実施要領等で示された提出場所、提出方法、提出期限及び書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

ウ 参加資格審査結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

(6) 参加資格審査結果の通知

参加申込書提出期限後速やかに審査を行い、参加資格審査結果通知書を発送する。なお、参加資格が認められなかったものに対しては、理由等を付した通知書を発送する。

7 企画提案書等の提出

参加資格を認められた事業者は、企画提案書等を提出する。

(1) 提出書類

ア 企画提案書（表紙） （様式４）

イ 企画提案書（本文） （任意様式）

ウ 提案見積書 （様式５）

エ 提案見積書内訳明細書 （任意様式）

(2) 提出方法

上記提出書類を、事務局（八千代市企画部シティプロモーション課）に提出すること（郵送不可）。

(3) 提出期間及び期限

令和６年８月１９日（月）から令和６年９月３日（火）午後５時まで

(4) 書類作成上の留意事項

ア 企画提案書（本文）の用紙は、日本工業規格によるＡ４判を用い、１０．５ポイント以上のフォントを用いる。ただし、Ａ４判によりがたい場合は、Ａ３判の用紙を用いること

も可とする。この場合は、見開きしやすいようA4判と同じ大きさに折り込むこと。

イ 企画提案書（本文）は、片面カラー印刷とする。

ウ 企画提案書（本文）は、任意様式とするが、評価基準の評価項目ごとに構成を分け、並び順を合わせて作成すること。

エ 業務実績は、同種業務の業務名称、発注機関名、契約金額（税込）、契約期間を記載すること。また、案件名から同種業務であることが判断し難い場合は、業務概要を記載すること。

オ 実施方法については、市のイメージを抽出する過程での市民や職員の意見の取り入れ方、また、3案のうち1案を決定する際の市民や職員の意見の反映方法についても記載すること。

カ デザイン案については、現時点で考えるキャッチコピー及びロゴマークを1点作成し、コンセプトも含め記載すること。

（参考）八千代市シティプロモーション・観光特設サイト：

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/promo/>

キ 提案見積書には、本実施要領で定めた事項や提案内容を実施するために必要な全ての費用（消費税及び地方消費税の額を含む）を、本業務の委託金額の上限額を超えない範囲で内訳ごとに内容・数量と合わせて記載するとともに、積算内訳書（任意様式）を添付すること。

ク 提出書類は、正本1部、副本7部を提出すること。正本は押印し、全ての提出書類をまとめて製本すること。なお、副本は押印不要とし、全ての提出書類をまとめてホッチキス止めすること。

ケ 副本については、参加者を識別できないように提出者欄は記入しないこと。また、参加者を識別出来得る情報（社名・ロゴ・製品名等）を含んではならない。

(5) 提出書類に関する注意事項

ア 参加者は、1つの提案しか行うことができない。

イ 提出期限を過ぎた企画提案書等は受け付けない。

ウ 企画提案書等を受理した後の変更は原則として認めない。

エ 次のいずれかに該当した者は、提案を無効とする。

(ア) 企画提案書等に虚偽の記載をした場合

(イ) 提案上限金額を超えた見積書を提出した場合

(ウ) 実施要領等で示された、提出場所、提出方法、提出期限及び書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

(エ) 選定の結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

(6) 参加者多数の場合の選定

参加者が多数あり、受託候補者の選定に著しい支障が生じると認められる場合は、企画提案書等について事前に評価を行い、プレゼンテーション及びヒアリングを実施する参加者を適当数選定する。その際の、選定結果については別途通知する。

8 プレゼンテーション及びヒアリング

(1) 実施日及び場所

ア 実施日：令和6年9月12日（木）

イ 場 所：八千代市役所

※開催時間及び場所等の詳細については、後日、参加者ごとに別途連絡する。

(2) 提案時間

60分（提案書説明25分以内、質疑応答15分程度、準備・片付け20分以内とする。）

(3) 出席者

3名以内とする。なお、今後本市との連絡・調整に際し、渉外担当となる者は原則として参加すること。

(4) プレゼンテーション及びヒアリングに関する注意事項

ア 企画提案書等に誤字脱字等がある場合には、審査時に説明すること。

イ プレゼンテーションは、提出した企画提案書等を基に項目順に説明すること。補足資料がある場合は必要最小限度とし、当日プレゼンテーション開始時に選定委員及び事務局に配布すること。

ウ パソコン及びプロジェクターを使用する場合は参加者にて用意すること。スクリーンは市で貸与する。

エ 機器を持ち込む場合には、準備時間及び片付け時間に留意し、機器のセッティング及び撤収を行うこと。

オ プレゼンテーション及びヒアリングでは、参加者を識別出来得る情報（社名・ロゴ・製品名等）を発信しないこと。

カ 次のいずれかに該当した場合は、失格とする。

（ア）プレゼンテーション及びヒアリングに遅刻、欠席した場合

（イ）選定の公平性を害する行為があったと市が認める場合

（ウ）その他、選定委員会又は市が不適格と認めた場合

(5) その他

ア プレゼンテーション及びヒアリングは、非公開とする。

イ プレゼンテーション及びヒアリングの内容は録音する。

9 選定

(1) キャッチコピー及びロゴマーク制作業務委託事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）において、参加者の企画提案や実施能力等を別表「キャッチコピー及びロゴマーク制作業務委託評価基準」により総合的に判断し、評価点の合計の最も高い参加者を最優秀者として受託候補者と決定する。また、次に評価点の合計の高い者を優秀者とし、最優秀提案者が辞退等の場合は、受託候補者と決定する。なお、最優秀者又は優秀者となるべき者が複数ある場合には、選定委員会で協議し、最優秀者又は優秀者を決定する。

(2) 評価点の合計が満点の6割に満たない場合は、受託候補者とししない。

1 0 審査結果の通知及び公表

- (1) 審査結果は、企画提案書等を提出した参加者全てに、文書で通知する。
- (2) 審査結果に対する異議を申し立てることはできない。
- (3) 審査結果は、市ホームページで公表する。

1 1 参加の辞退

参加申込書の提出後に参加を辞退する場合は、辞退届（様式6）を提出すること。

1 2 詳細協議

受託候補者と当該業務について協議を行い、内容について合意の上、当該業務の仕様を確定させた後、再度見積書の徴収を行うこととする。

1 3 契約締結

詳細協議が合意に至った場合は、契約を締結する。なお、合意に至らなかった場合は、優秀者を受託候補者とし、契約に向けて詳細協議を進める。

1 4 契約保証金

契約を締結したときは、直ちに契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付しなければならない。ただし、八千代市財務規則第146条各号の規定に該当する場合は免除することができる。

1 5 その他留意事項等

- (1) 手続において使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨、単位は日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に定めるものとする。
- (2) 参加申込及び企画提案に係る書類作成及び提出に要する費用は、事業者の負担とする。
- (3) 提出された参加申込及び企画提案に係る書類は返還しない。
- (4) 一度提出された参加申込及び企画提案に係る書類の変更・差し替え・追加は原則として認めない。
- (5) 提出された企画提案に係る書類の著作権は、それぞれの参加者に帰属するが、参加者が受託者となった場合、その使用权は本市に帰属するものとする。
- (6) 参加申込及び企画提案に係る書類は、「八千代市情報公開条例」に基づき公表することがある。
- (7) 参加者が1者の場合には、本プロポーザルを取り止めることがある。

1 6 事務局

窓 口：八千代市企画部シティプロモーション課（担当者：大澤，見神）

住 所：〒276-8501 八千代市大和田新田 3 1 2 番地の 5

電 話：047-483-1151（代表）

047-421-6703（直通）

電子メール：promotion2@city.yachiyo.chiba.jp

ホームページ：https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/4/52842.html

附則

（施行日）

1 この要領は、令和 6 年 7 月 2 2 日から施行する。

（失効日）

2 この要領は、本プロポーザルに基づく契約を締結したとき、又は契約を締結しないことが明らかとなったときにその効力を失う。